

au Style × KeePer

手ざわりや強度が高評価の「モバイルキーパー」。スタッフも使いやすさや案内のしやすさを実感。お客様のスマホの観察、会話を通して情報収集し、ニーズに合わせた提案が大切。



ングをしている感じがして良いと思っています。また付属のクロスは拭き取り性が良く、この用途には豪華なので、お客様の目の前で施工するときは良いですね。



●お客様の反応は？

コーティングをすることによって保護ガラスフィルムの手ざわりが良くなる点が好評です。特にゲームをする人はスムーズな操作感を求めるため、今までプラスチック製のフィルムしか選択肢がなかった人には喜ばれています。私たちもコーティングによってガラスフィルムの操作性が良くできるのが、ご提案の選択肢が増えてすごくありがたいなと思っています。

また多くのお客様にスマホの模型が付い

た体感センサーを触ってもらっていますが、違いを実感する方が多いですね。

●モバイルキーパーの提案はどのようにしていますか？

モバイルキーパーをご提案するタイミングとして、機種の変更時に保護フィルムを追加でご案内するときに、プラスアルファとしてモバイルキーパーを提案するケースが最も多いです。SIM単体契約のお客様には、現在使用している保護フィルムの状態を確認してご提案しています。

●お客様の来店に際して気を付けていることは？

お客様ご自身やスマホの状態、使用状況を観察して、後押しできる情報を集めて適切な提案をしています。具体的には、お客様に受付でお待ちいただいている間、ゲームやLINEをされているときの操作が特に早い方にモバイルキーパーをおすすめしています。

また、お客様の画面の傷をチェックしています。ガラスフィルムに細かい傷があれば、そこを起点に細かい傷がさらに増えます。細かい傷が付きにくければガラスフィルムの

au styleアルカキット錦糸町店

強度が保てます。ガラスフィルムの交換のタイミングでモバイルキーパーをおすすめすることが多いですね。



お話を伺ったau styleアルカキット錦糸町店でダントツの売上を上げている天堂剛さん

●施工するお客様の傾向は？

お客様でキーパーの名前を知っている人はいますが、店舗によって知名度に差があると思います。車社会の地域のショップではさらに知名度が高いかもかもしれませんね。

施工を依頼いただく男女比に特に違いはありません。製品の特長を説明して、機能性に関心があるお客様が施工の依頼をしてくれます。お客様は、モバイルキーパーの手ざわりと強度(生活傷が付きにくい)を期待して施工依頼をしていると思います。

●モバイルキーパー導入の印象は？

モバイルキーパーに多くのスタッフが好印象を持っています。内容物やパッケージがしっかりしているので、お客様にご案内しやすいです。お客様自身が購入後に施工できる点も良いですね。

私自身、溶剤に粘りがある点も、コーティ

春はKeePerが大活躍する季節！

●花粉の飛散



塗装をいためる「花粉」のこびりつきを防止

花粉がこびりつくと、洗車をしていてもベタベタと残って簡単には落ちません。花粉の種類によってその成分が違うようですが、一般的に、ある種のペクチンは食用の「増粘剤」として使われているほどベタベタしているもので、洗車だけでなかなか取れない原因となっています。キーパーの無機質のボディガラスコーティングは、花粉のこびりつきを防ぎます。

【参考動画】

花粉って車にも影響が！  
洗車で取れないシミも  
KeePerで解決！



【研磨NG！お湯で解決！】  
花粉シミの除去方法



花粉クリーナー  
使用方法



キーパーコーティングは花粉も、ラクラクキレイに！

花粉汚れの正しい取り方

①花粉が付いて、まだ「ベトベト」している時は「花粉クリーナー(アルコール)」をつけたキーパークロスで拭く

車に、乾いている状態で降りかかった花粉は、砂ボコリと同様に、洗車で簡単に流れ落ちます。しかし、一度雨で濡れてしまった花粉は「ベトベト」して、洗車で取れにくくなります。

花粉の「ベトベト」は、花粉に含まれるペクチンが原因です。ペクチンは、酸性多糖の植物に多く含まれる物質で、水に濡れるとベトベトする性質上、ジャムなどの増粘剤(粘度を増すもの)に利用されています。

その場合、洗車後の拭き取りに、「花粉クリーナー」を付けたキーパークロスが良いです。花粉クリーナーには、適度な濃度のアルコール成分(50%程度)が含まれています。そのアルコール分によってペクチンの粘度を下げる効果があり、ベトベトを抑えて、スカッと拭き取りやすくなります。



■昨年より大好評！  
花粉のベトベトに  
困ったすべてのお客様に

「花粉のベトベト」  
一発除去  
「花粉クリーナー」

容量：500ml  
販売価格：935円(税別)

※2025年4月1日からの  
販売価格

②花粉を放っておくとできる

「花粉シミ」には「熱いお湯(70℃くらい)」をかける

花粉が付いたまま、しばらく放っておくと、花粉に含まれるペクチンが乾燥する際の収縮力で塗装面を変形させ、花粉のシミ跡ができてしまいます。そのため、花粉のシミ跡は、「花粉クリーナー」(※①の方法)では拭き取れません。

花粉のシミ跡は「熱いお湯(70℃くらい)」をかけ続けることで消えます。熱いお湯をかけて塗装表面の温度を熱くすることで、ペクチンの収縮する力が失われます。そうなることで、花粉のシミ跡がキレイに消えてなくなります(もしくは、夏になって気温が高くなると、自然に消えてしまいます)。



【注意】花粉シミをポリッシャーで研磨は絶対にしてはいけません！

花粉のシミ跡は塗装表面の変形のため、研磨しても解決しません。変形した塗装表面を削ることで、むしろ塗装を傷める原因にもなります。

キーパーコーティングが、VOLVOの純正品になりました！

2025年3月から全国のボルボディーラーでキーパーコーティングが純正品として、ボルボ・プレミアム・ボディ・コーティング「VOLVO EX KEEPER」が発売いたしました。

ボルボ・プレミアム・ボディ・コーティング

VOLVO EX KEEPER

●EXキーパーに加え、レンズ・ホイールコーティングが加わった  
ボルボオリジナルのプレミアム・ボディ・コーティング

●6年間光沢保証(レンズコーティング、ホイールコーティングは1年間保証)

●お客様ご自身でお手入れができる「お客様お手入れキット」を付属

早速、全国のボルボディーラーから「お客様がKeePerを知っているからすすめやすい」「お客様の評判がいい」などの声をいただき、評判は上々です。新車購入時のコーティング提案としてVOLVO EX KEEPERの受注が進んでいます。